

# 市民活動センター ★たちかわ通信



## ◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

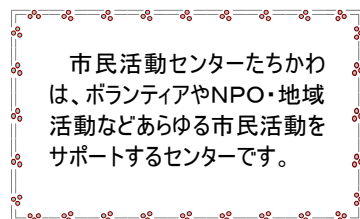
Tel : 042-529-8323 / Fax : 042-529-8714

E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp / URL : http://act.annex-tachikawa.com/

## ◆開所日・時間◆

月～金曜日 8:30～19:00 / 土曜日 8:30～17:15 ※日曜日・祝祭日はお休みです。

2009.06 Vol.55



市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

## 地域をつなぐコミュニティスペース

### ■誰もが集える場

#### コミュニティカフェ「ステッチ」

「ステッチ」とは刺繍から連想され、いろいろな布をつないでいくように、いろいろな人をつないでいきたいという想いを表した名前です。

このステッチには、カフェスペースとギャラリースペースがあります。

カフェスペースではオーガニックな素材に舌鼓をうちながら、喧騒を離れゆったりとした時間を過ごすことができ、数人で打合せをするには最適です。また、ギャラリースペースはバリアフリーとなっており、コンサートや作品の展示、講座など様々な人が参加することのできる空間となっています。

オーナーである青木さんは「高齢者・障害者・子育てファミリーの方々が集い、なおかつ障害者の雇用の場にもなるような、地域づくりをしていきたい。」と仰います。また、緑豊かな環境のなかで、想いのある人に使ってほしいという強い気持ちもお持ちです。一度カフェを訪れ、ステッチの中にながれるゆったりとした空気を味わってみてはいかがでしょうか。

○問合せ：

・ホームギャラリーステッチ(立川市柏町4-77-1)

☎042-535-9881

Fax : 042-535-9882

・青木栄司さん

☎080-6553-2466

○営業時間

11:30～17:30

定休日:火曜日・水曜日



### ■地域交流スペース「依天(いそら)」

「依天」とは天に運命をゆだね、共に生きていくという意味があります。「地域の人が集まることのできる場になると良い。」「施設の利用者と「依天」を利用する市民が交流できる場になってほしい。」など、様々な人達の交流を生み出す場所がこの「依天」です。展示やコンサート、会議室への利用、誰でも立ち寄ることのできる地域交流スペースとなっています。

使用要件：社会福祉法人恵比寿会後援会への登録(後援会は年会費1口3,000円以上。後援会に加入された方は「依天」を光熱費や設備にかかる維持費のみで利用することができます)。

○申込み・問合せ

社会福祉法人恵比寿会

フェローホームズ

(立川市富士見町2-36-43)

☎042-523-7601

✉info@fellow-homes.or.jp



### << 今月号のもくじ >>

○地域をつなぐコミュニティスペース	P. 1
○市民活動センター助成事業(前期)の報告	P. 2
○市民おもしろ大学を開催しました	P. 3
○三菱東京UFJ新任研修に協力しました	
○情報コーナー	P. 4-6
○夏!体験ボランティア 参加者募集	P. 7
○地域福祉コーディネーター活動報告	
○市民活動センターからのお知らせ	P. 8

# 平成21年度 市民活動センターたちかわ助成事業(前期)の報告

平成21年度の市民活動センターたちかわ助成事業(前期)は、11団体からの申請をいただき、下記のように助成することが決定しました。

助成団体の活動内容につきましては当センターホームページ(<http://act.annex-tachikawa.com/>)登録グループのページをご覧ください。

審査会では、「その活動の意義や金額の妥当性」「市民からお預かりしている会費や寄附が納得のできる活用をされているか」「審査委員自身が団体に代わって、市民に説明できるか」を常に問いながら議論を行なっています。

お金の支援を通じて、団体と共に、誰もが安心して楽しく幸せに暮らせるまち“立川”を目指していきたいと考えています。

今後も、より良い助成事業となるよう、みなさま

からの率直なご意見ご感想をいただければ幸いです。



平成20年度の助成金報告会の様子。

## ○後期助成事業のご案内

申請期間：9月上旬～9月中旬

助成決定：9月下旬

助成対象：市内に活動拠点があるか、立川市民が対象で平成21年9月下旬～平成22年3月31日までに実施する事業を行う5名以上の団体。

No.	団体名	申請区分	備考	助成額
1	たちかわエコパートナー	立ち上げ資金	市民・行政・事業所と環境配慮行動に取り組み活動の輪を広げるための経費	¥ 50,000
2	立川市聴覚障害者協会	社会福祉に関する普及活動	「日本手話」「聴覚障害者」理解促進事業に関わる経費	¥ 100,000
3	栄町猫対策委員会	立ち上げ資金	栄町における広報を含めた地域猫活動に関わる経費	¥ 50,000
4	市民活動資料・情報センターをつくる会	立ち上げ資金	市民活動資料・情報センターをつくるための活動に関わる経費	¥ 50,000
5	NPO法人 市民活動サポートセンター・アンティ多摩	市民交流事業	市民活動交流集会「つながり続けよう多摩の女性たち」記録集作成に関わる経費	¥ 100,000
6	立川市砂川公園環境美化グループの会	市民交流事業	砂川公園清掃、自然観察及び工作等に関わる経費	¥ 62,500
7	多摩ミュージック21	市民交流事業	夏休み元気いっぱい親子こんさーと「音楽動物園」に関わる経費	¥ 100,000
8	夢たち応援団	市民交流事業	キッズフォトワークショップ大好きな街たちかわに関わる経費	¥ 100,000
9	NPO法人教育支援協会 東京第二支部	市民交流事業	多摩っ子クラブ「おもしろ理科実験」オープンクラスルームに関わる経費	¥ 100,000
10	NPO法人立川子ども劇場	市民交流事業	①「しゃべり場」スペシャル、②おやこで遊ぶ『パクパク人形ワークショップ』に関わる経費	¥ 100,000
11	立川市肢体不自由児・者父母の会 たつこ	市民交流事業	親子で楽しむ臨床美術に関わる経費	¥ 75,000
	合計			¥ 887,500

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

## 第19回 市民おもしろ大学を開催しました

平成21年4月4日(土)、第19回 市民おもしろ大学は「たちかわ歴史探訪 ～普濟寺その歴史と宝物を訪ねる～」と題し、立川市柴崎町の普濟寺を会場に開催しました。

当日は35名が参加。ご住職より普濟寺や立川の歴史について説明をしていただきました。

普濟寺は、禅宗の臨濟宗建長寺派に属し、多摩屈指の名刹です。

平成7年4月、放火にあい、本堂・庫裡・客殿・書院、重要文化財に指定されていた開山物外可什禪師坐像、本尊聖観世音菩薩像などの数多くの建物、寺宝を焼失してしまったそうです。今回は、新たに建立された本堂を見学しました。



ご住職の説明を聞く参加者の目は真剣!!

焼失してしまったものが数多くあるとはいえ、現在でも国宝の六面石幢(ろくめんせきとう)や砦の一部と考えられている土塁など、重要文化財、史跡、宝物も数多く残っており、予定していた2時間では回り足りないくらいでした。

参加者の皆様からは

- ・普段見学できない宝物を話しを聞きながら見学できて良かった。
- ・説明がわかりやすくて良かった。
- ・参加しないと見れないものばかりで驚いた。
- ・とても貴重な時間を過ごせた。

などの感想をいただきました。

本殿を外から見ることはあっても、じっくり説明を聞きながら本殿の中まで見学する機会はないかなかないと、皆一様に興味深くご住職の説明に耳を傾けていました。



大きな木魚を叩く体験もしました!

## 三菱東京UFJ銀行新任研修に市内機関が協力しました

今春、社会人になったばかりの550名の社員さんが「相手の立場にたったコミュニケーションを学ぶ」「企業市民としての意識やチームワークを身につける」ことを目的に都内約100ヶ所で2日間のボランティア活動体験に臨みました。

立川でも障害のある方が働く場、地域の高齢者が足を運ぶデイサービス、若者をバックアップするNPOなど8つの機関が40名の社員さんの活動先として協力しました。



高齢者施設では、孫くらいの社員さんに「身体こわさずにね。しっかり食べるのよ」

活動先となったある高齢者デイサービスからは「いつもは険しい表情で過ごされている利用者の方が若い社員さんには穏やかにされていた」、まちづくりに取り組むNPOからは「顧客拡大をした方がいいと提案をしてくれた後、パンフレット案を作ってきてくれた。言いつばなしではなく具体的貢献をしようという姿勢に心打たれた」という声がある。

障害のある方も操作可能なパソコンを困んで。

「若いからパソコン得意でしょ。ちょっと見てみて」とお誘いがかかる



活動を終えた社員さんからは

- ・自分にとって当たり前≠相手にとっての当たり前
- ・「ありがとう」は言われた人だけではなく言った人も幸せになる
- ・「してあげる」ではなく「したいからする」。それがボランティア
- ・障害という言葉でひとくくりにはできない。ひとりひとりが個性溢れる魅力的な人だった。

などの報告がありました。

5月の風と同じようにさわやかな余韻を残した彼ら彼女らは、全国の支店・部署に配属されました。今回の体験を財産にしてのご活躍を期待したいと思います。



●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

# 情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

## ★ボランティア・市民活動団体イベントカレンダー★

開催日	イベント名	場 所	問合せ先
6月 12 日 (金)	mommy&kids mommyクラスレッスン	女性総合センター・アイム	P.4 参照
13 日 (土)	朴保(パクポー)Band・アジアのブルース	幸学習館	P.5 参照
19 日 (金)	mommy&kids mommyクラスレッスン	女性総合センター・アイム	P.4 参照
26 日 (金)	mommy&kids mommyクラスレッスン	〃	〃
27 日 (土)	都立村山特別支援学校ボランティア講座	東京都立村山支援学校	P.5 参照
7月 3 日 (金)	mommy&kids mommyクラスレッスン	女性総合センター・アイム	P.4 参照
4 日 (土)	都立村山特別支援学校ボランティア講座	東京都立村山支援学校	P.5 参照
11 日 (土)	〃	〃	〃
25 日 (土)	〃	〃	〃

### ● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

## ■親子ダンスサークル mommy&kids mommyクラスレッスンのご案内

Danceには興味があるけど今さら…と諦めていたママさん  
 妊娠前はバリバリ踊ってた！できることならもう一度！と願うママさん  
 ママになってもセクシーな体を維持したい！！なりたいたい！！戻りたい！！  
 まだまだ女を磨きたい！！  
 Danceに興味がある方なら誰でもOKです！！



日 時：①6月12日(金) ②6月19日(金) ③6月26日(金) ④7月3日(金)  
 15:00～16:00(14:40～受付)

場 所：立川市女性総合センター・アイム1階 健康サロン(立川市曙町2-36-2)

講 師：mikiさん ※ジャズ・レゲエ・ポールダンスなど、いろいろなジャンルを取り入れ、  
 女を魅せるダンスを追及しているママダンサー。

参加費：1,000円

入会費：500円

※初回参加の方は体験参加となりますので、入会費の500円は必要ありません。すでに入会の  
 意思が固まっている方・2回目以降の方は入会費のご用意をお願いいたします。

その他：mommyクラスレッスンは子連れでのご参加が可能です。基本的には、同室でママさんの管理  
 をお願いしています。今後、託児の環境を整えていけるように検討しています。

申込み・問合せ：親子ダンスサークル mommy&kids(加藤さん)

☎090-7226-7565 / ✉mommy\_kids\_2009@yahoo.co.jp

URL : [http://www.geocities.jp/mommy\\_kids\\_2009/index.html](http://www.geocities.jp/mommy_kids_2009/index.html)

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

## ■朴保(パクポー)Band・アジアのブルース・至純の声質！！

今年デビュー30周年を迎え、ドキュメンタリー映画(監督：田中幸夫)が公開予定のミュージシャン・朴保。最新作CD『橋』から、魂を込めて！



日 時：6月13日(土)15:00～16:00  
場 所：幸学習館2階講堂(立川市幸町2-1-3)  
定 員：130名(申込み順)  
申込み・問合せ：幸学習館 ☎042-534-3076

## ■東京都立村山特別支援学校ボランティア講座

本校では、東京都教育委員会が事業主体となって行われる都立学校開放事業の一環として、今年度も「心身障害児ボランティア養成講座」を開催いたします。ボランティア活動に関心を持つ方々に、障害のある子どもとのふれあいを通して、必要な知識や技術の一端を知っていただくことを目指しております。

日 時：①6月27日(土) ②7月4日(土) ③7月11日(土) ④7月25日(土) 10:00～14:00  
※7月25日のみ、13:00まで。すべての回に参加できない場合も申し込み可能です。

場 所：東京都立村山特別支援学校(武蔵村山市学園4-8)

内 容：「ボランティアに必要な基礎知識」

実際に、子ども達とふれあう活動を通じて学びます。

参加費：500円(ボランティア保険加入料) ※既にご加入の場合は必要ありません。

詳 細：当校ホームページで紹介しています。 URL：<http://www.murayama-sh.metro.tokyo.jp/>

申込み・問合せ：6月20日(土)までに、往復はがきにて下記へお申込みください。

東京都立村山特別支援学校

☎042-564-2781 (15:00以降 堀川さん・山之内さん・森岡さん)

● ● ● ひと・モノ・募集 ● ● ●

## ■「文塾(ぶんじゅく)」開設のお知らせ

学校の教科の補習授業に加えて、一緒に夕食も作って食べ、本を読んだり社会について学んだり、他の学年の人ともお友達になれるいろいろ楽しい生活塾です。



日 時：月曜日・木曜日の17:00～20:00 (延長は22:00まで)

対 象：小学4年生～中学1年生

定 員：10名

場 所：立川市錦町3-1-3第26クリスタルマンション1階

費 用：週2回(月8回) 24,000円／週1回(月4回) 12,000円／入会金 10,000円

申込み・問合せ：文塾またはNPO法人ケア・センターやわらぎ

☎042-523-3552(月～土 9:00～17:00)／Fax：042-523-7077

✉info@bunjuku.com

URL：<http://www.bunjuku.com/>

## ■立川市砂川公園環境美化グループの会 会員・賛助会員募集!

当会では、会員・賛助会員を募集しています。現在、市民や学童などの会員が楽しく清掃活動をしています。参加されるボランティアの皆様が主役です。ボランティアの方達と交流をかねて、各種イベントも実施中です。

活動日：毎月第2日曜日 10:00～12:00 ※雨天時は第3日曜日

問合せ：立川市砂川公園環境美化グループの会

☎&Fax：042-537-1614(藤田さん) ※水曜日不在

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

## ■調理人急募！（その他、付随する簡単な雑務）

毎週木曜日に障がい者（主に精神に障がいをお持ちの方対象）の集いの場において、主菜・副菜・汁物とバランスのとれたお料理を振舞ってみませんか？多くの地域で生活される障がい者の方々に喜ばれるお仕事です。腕に自身のある方、お料理好きな方、人と関わることに興味・関心がある方、大歓迎です！

仕事内容：当会の職員が一人、サポートに入り、買出し、約50人分の調理、盛り付けと、その後の簡単な後片付けが主な業務内容になります。また、楽しんで業務を遂行していただけるよう、ご自身で自由にメニューを考えていただき、ご自慢のお料理を振舞っていただけます。独自の味付け、独自の創作料理なんかも喜んでいただけるかもしれません。（性別・年齢不問。調理師免許があると尚、可）

勤務地：立川市柴崎町2-10-16オオノビル2階

勤務日時：週1回13:00～19:00(6時間)

賃金：850～1,000円

申込み・問合せ：地域生活支援センター・パティオ

☎042-526-1459(奥山さん・遠藤さん)



## ■貸会議室・ホールのご案内

地域での集まり、ボランティア活動、サークルの集まり、会議等に会議室・ホールをお貸し致します。

場所：立川市錦町3-1-3第26クリスタルマンション1階

面積：25.5坪 35～40名

料金：9:00～12:00(8,000円)／13:00～17:00(10,000円)  
18:00～21:00(15,000円)／9:00～21:00(30,000円)

備品貸出：無料(ホワイトボード・イス・テーブル)

有料(液晶プロジェクター・マイク・ビデオデッキ  
・パソコン・スクリーン)

申込み・問合せ：NPO法人ケア・センターやわらぎ 研修センター

☎042-523-3552／Fax：042-523-7077



## ● ● ● 助成情報 ● ● ●

## ■出光文化福祉財団 平成21年度社会福祉助成金募集

東京都内の社会福祉施設(障がい者福祉施設、児童福祉施設)が行う、床暖房設置、省エネ、環境対応等の施設改造に対する助成です。

助成金額：一件あたり上限額200万円、総額800万円

助成期間：原則として単年度事業を対象とします

受付期間：平成21年5月10日(日)～7月31日(金)

助成金交付：平成22年1月以降

申込み方法：①「助成金申請書」(下記ホームページよりダウンロードできます)に記入の上、下記送付先までお送りください

②市区町村の社会福祉協議会の推薦を添付願います。

③選考のため資料が必要な場合は、別にご提出をお願いすることがあります。

選考結果の通知：選考結果を文書にてご連絡します。

申込み・問合せ：財団法人 出光文化福祉財団 事務局(吉田さん)

〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-4-15

☎03-5428-6203／Fax：03-3463-8750

✉t.yoshida@sif.or.jp

URL：http://www.sif.or.jp/

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

# 夏！体験ボランティア2009 参加者募集！

## ■夏！体験ボランティアとは

7月から8月の夏休み期間を利用して、ボランティア活動を体験するプログラムです。高齢者施設でお年寄りの話し相手や納涼祭のお手伝いをしたり、障害のある人とレクリエーションを楽しんだり、保育園や子ども達が利用できる施設で、一緒に遊んだりと様々なプログラムを用意しています。活動先一覧をご用意していますので、まずはご覧ください。

## ■参加対象と参加費

市内または近隣に在住・在勤・在学の中年以上の方。一部小学生の受入れも行っています。参加費は500円(資料代など)です。

## ■参加方法

### 1、「活動先一覧を受取る」 6月15日(月)～

市民活動センターたちかわ窓口または伊勢丹6階あいあいステーションにご来所いただくか、140円切手を同封の上、住所・氏名・電話番号を明記して市民活動センターたちかわへ郵送にてお

送りいただき資料請求してください。

### 2、希望する活動を選んで「参加申込書」を書く

活動先一覧表からプログラムを選んで、参加申込書に必要事項をご記入ください。高校生以下の方は保護者の同意書が必要です。

### 3、窓口にて申込み 6月15日(月)～7月9日(木)

必ずご本人が「参加申込書」を市民活動センターたちかわ窓口までご持参ください。ご希望をもとに受入れ施設や日程の調整を行います。※7月9日以降もプログラムによっては申込みできます。

### 4、オリエンテーションと事前説明会

参加が決定したら市民活動センターたちかわのオリエンテーションと各施設の事前説明会(施設ごとに形態は異なります)に参加してください。

オリエンテーションは7月10日(金)18:00～20:00と11日(土)10:00～12:00です。どちらかにご参加ください。

※ご不明な点があれば市民活動センターたちかわへご連絡下さい。

## 地域福祉コーディネーター活動報告

### 地域のネットワーク作り

コーディネーターの活動が3年目に入りました。今までネットワーク作りには大分力を注いできました。地域づくりにとってネットワークとはそもそも何か、なぜ大事か等、現認識をまとめてみます。

### ○ネットワークの裾野・基礎数を広げる

コーディネーター(あるいはソーシャルワーカー)にとって「ネットワーク」は活動の目的でもあり、課題解決の手段でもあります。今まで何よりまず多くの方と面識があることを大事にしてきました。福祉関係者だけでなく、介護保険などのサービスを利用している方、自治会・老人会等の地縁団体で役を引き受けている方、商店主・顧客、企業、行政関係機関、多分野のサービス提供者、学校関係者、ボランティア活動者、趣味のサークルの方、外国籍の方など、出会った方とはできるだけ交流を図ります。まずこの「知り合いの数」はとにかく増やし続けています。結果その方々からご相談が入ってきたり、こちらから頼みごとをするためにご連絡を入れることも多々あります。また地域には情報をつなぐキーマンが必ず数人いらっしゃいます。ご高齢者のご相談はその方を通じて入ってくることも多いです。

### ○協働の場面を作る

課題解決のために、相談や課題によってはできるだけ協働の場面を作るように心がけています。先日は「近くで体操をできる場所がないか」というご高齢者からのご相談が同じ地域から2件ありました。個別にどこかを紹介して終わらせず、地域で困り事に対応して頂くこともネットワーク作りの一面だと思えます。そこで地元の老人会さんにお話を持ちかけて体操教室立ち上げを検討して頂いています。これから自治会や体操のサポーターがこの協働の輪に入り、地域作りに取り組むことになります。

### ○「組織化」

連絡調整が主の組織であれば、とりあえず組織を作ることができますが「住民主体の福祉活動を推進する」ためには、隣近所の困り事に対して実働する人の集まりを作っていく必要があります。

例えばとある事情で制度が使えずお困りの方がいらっしゃり、住民や関係機関の持ち出しサービスで当座乗り切り、解決を図ったことがありました。それには別にかっちりとした組織を作る必要はなく、困り事に応じて集散していけばよいのではないかと思います。包括支援センターとも協力して、今年度は稼動するゆるやかな組織作りに入れよう予定です。